

貸借対照表

2014年3月31日 現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I. 流動資産	191,957	I. 流動負債	214,092
現金及び預金	24,957	買掛金	17,809
売掛金	77,456	未払金	118,788
たな卸資産	59,490	未払費用	1,311
前払費用	5,800	未払法人税	35
繰延税金資産	10,596	預り金	11
未収入金	13,658	親子間未払金	76,136
その他	0		
II. 固定資産	263,112	II. 固定負債	250,000
1. 有形固定資産	233,993	長期借入金	250,000
建物	199,535		
工具、器具及び備品	34,458		
2. 無形固定資産	0		
3. 投資その他の資産	29,119		
敷金保証金	29,119		
		負債合計	464,092
		純 資 産 の 部	
		I. 株主資本	△ 9,019
		1. 資本金	10,000
		2. 資本剰余金	0
		3. 利益剰余金	△ 19,019
		1) その他利益剰余金	△ 19,019
		繰越利益剰余金	△ 19,019
		純資産合計	△ 9,019
資産合計	455,072	負債及び純資産合計	455,072

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

原材料

最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)を採用しておりますが、一部の原材料につきましては、個別原価法による原価法を採用しております。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下の通りであります。

建物及び構築物・・・・・・・・8～20年

工具、器具及び備品・・・・5～10年

(3) その他の計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(4) 重要な会計方針の変更

該当事項はありません。